

<セミナーのご案内>

● 配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回覧 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

高等教育活性化シリーズ 246 (通算 571 回)

2013 年 8 月 30 日 (金)

ピアサポートと主体的学びの場の創造——

<開催中止>

学生参画による“学び協働コミュニティ”の進化 II

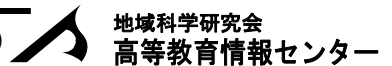
～ 学生スタッフの養成/職員の指導力/学生による大学改革力 ～

- ※ [法政大] 学生支援のあり方の転換/正課外教育へ/「学習ステーション」/PSC からピア・ネット
※ [北海道医療大] 学生キャンパス副学長制度/各学部各 1 名/活動費年間 30 万円/学内会議への出席
※ [APU] 学生スタッフ活動 3 分類 6 種類/学生スタッフ支援・指導業務 7 つ/職員力強化に向けた調査報告

● 講師陣 ●

- 平山 喜雄 氏 / 法政大学 学務部 教育支援課長
塩崎 弘樹 氏 / 北海道医療大学 学務部 学生支援課長
/ 北海道医療大学 学生キャンパス副学長 (予定)
村上 舞 氏 / 立命館アジア太平洋大学 スチューデント・オフィス

2013 年 8 月 30 日 (金) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)



地域科学研究会
高等教育情報センター

日時: 2013 年 8 月 30 日 (金) 10:00～16:40
会場: 剛堂会館ビル (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)
千代田区紀尾井町 3-27 03-3234-7362

アクセス: 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」
麹町口より徒歩 10 分

※会場の地図及び受講証を送付しますので
必ずご確認ください。

参加費: A. ご一名 (資料代・税込) 40,000 円
B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付)
41,000 円 (送料、税込)

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合
が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、
FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
郵便振替 00110-8-81660

口座名 < (株) 地域科学研究会 >
※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
代えさせていただきます。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター
東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082
E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp
URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

☆ FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 246 2013 年 月 日
学生参画による“学び協働コミュニティ”の進化 II (□に✓印を) □当日参加 □メディア参加

支払方法 □郵便振替 □当日払い □銀行振込
必要書類 □請求書 □見積書

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_ 連絡部課・担当者名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ メールアドレス \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

Table with 3 columns: 参加者氏名, 所属部課役職名, メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 } 11:40	<p>□ [法政大学]「ピア・ネット」―「学生の力」を活かした新たなコミュニティの創設                      ～ 正課外教育の枠組みを活用した学生ニーズへの対応 ～</p> <p style="text-align: right;">法政大学 平山 喜雄</p> <p>1. 学生支援のあり方の転換</p> <p>(1) 学生気質の変化 (2) 社会の要請と学内的契機</p> <p>(3) 新しい学生支援の検討</p> <p>2. 「ピア・ネット」とは～設置までの流れ</p> <p>(1) 2007年度 学生支援GPの採択 (PSC)</p> <p>(2) 学生支援から正課外教育へ</p> <p>(3) 「学習ステーション」の設置 (4) PSCから「ピア・ネット」へ</p> <p>3. 「ピア・ネット」の目指すもの</p> <p>(1) 見えてきた課題と今後の展望 <span style="float: right;">〈質疑応答〉</span></p>
12:40 } 14:40	<p>□ [北海道医療大] 学生キャンパス副学長制度による大学運営の進化                      ～ 学生参画で「大学」と「地域」が変わる ～</p> <p style="text-align: right;">北海道医療大学 塩崎 弘樹</p> <p>1. 学生キャンパス副学長制度導入の背景                      ～新ブランディングワーキンググループ</p> <p>2. 学生キャンパス副学長 (SCP : Student Campus President) 制度</p> <p>(1) 4学部から各1名、立候補・選挙制</p> <p>(2) SCP室と年間30万円プロジェクト活動費</p> <p>(3) 学内会議への出席、対外的な“顔”</p> <p>3. 第1期から現在(6)期までの活動報告</p> <p>(1) 食堂改善プロジェクト (2) 薬物乱用防止プロジェクト</p> <p>(3) 大学ブランド商品の開発 (4) 地元商工会との協働事業</p> <p>(5) 学部間交流・学生交流イベント (6) 大学間交流、他 <span style="float: right;">〈質疑応答〉</span></p>
14:50 } 16:40	<p>□ [APU] 学生スタッフの活動状況と職員の支援・指導力形成                      ～ 本学の学生・職員・教員と他大学への調査を踏まえて ～</p> <p style="text-align: right;">立命館アジア太平洋大学 村上 舞</p> <p>1. 「学びの場と成長」の創造に向けて</p> <p>(1) 多文化間コミュニケーションを有する人材の輩出</p> <p>(2) 学生スタッフとスチューデント・オフィスの役割</p> <p>(3) 3分類6種類の学生スタッフ活動と役割</p> <p>2. 職員の支援・指導力の重要性と必要性</p> <p>(1) 7つの学生スタッフ支援・指導業務</p> <p>(2) 支援・指導業務遂行上の4つの問題点</p> <p>3. 職員力強化に向けた調査報告</p> <p>(1) 学生スタッフへのアンケート・ヒアリング調査からの示唆</p> <p>(2) 職員へのヒアリング調査からわかる課題意識</p> <p>(3) 教員へのヒアリング調査からの示唆―正課・正課外の協働へ</p> <p>(4) 3つの他大学への調査報告</p> <p>4. 職員が身に付けるべき力への政策提言</p> <p>(1) 5つの役割に即した業務内容</p> <p>(2) スチューデント・オフィスの対策と対応</p> <p>(3) 残された課題 <span style="float: right;">〈質疑応答〉</span></p>